

大阪府済生会野江病院 (大阪府)

病床数

382 床

病院の特徴

本院は大阪市東部に位置し、城東区、鶴見区、旭区の約36万人の住民のための唯一の公的急性期病院として機能している。診療科数21科、病床数382床で、医師数116人(含:非常勤医師)、職員数約600人(含:看護師366人)である。循環器科、消化器科、外科、産婦人科、整形外科、神経内科、呼吸器内科、脳神経外科、呼吸器外科、の入院患者数が多く、内科、糖尿病内科、小児科、眼科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、皮膚科の外来患者が多い。膵内分泌腫瘍の患者は全国から集まり、消化器疾患の患者は近畿、府内から集まるが、その他の科の患者は市内または地域から集まる。地域のかかりつけ医との連携が強く、多くの紹介患者を診療している。

医師数

72名(2007年4月1日現在)

初期研修医定員 1年次

管理型 8名(2007年実績) / たすきがけ 2名(2007年実績)

” 2年次

管理型 8名(2007年実績) / たすきがけ 2名(2007年実績)

処遇

身分: 常勤職員(2年間の研修期間)

給与: 1年次3,360,000円/年・2年次3,960,000円/年(税・保険料込)

住宅手当: 単身者20,000円支給

通勤手当: 1km 以上は全額支給

保険: 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

宿舎: ワンルームマンション有り(但し、家賃の一部自己負担あり)

研修プログラムの特徴

内科はあらゆる臨床医学の根幹をなすものであり、将来選択する診療科にかかわらず患者の全体像を把握するために医師として必須の習得事項である。同院の内科研修プログラムは厚生労働省の経験目標の基準を可及的に充足しつつ、患者サイドに立った医療への取り組み方を学ぶべく設定されている。「すぐれた技量を持ち、患者に優しい医師となるための一般的知識・技術・接遇の基本を習得する」ことを目標とする。

また、外科研修では基本的知識、手技の習得を目標とし、外科手術の基礎の理解を第一とする。外科手術は直接人体に侵襲を与え、患者にある程度の苦痛や危険性をともなうため、医師・患者間に十分な信頼関係を醸成しなければならない。

なお、2年次の選択研修は内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科の中から2科目まで研修医の希望に沿って選択できる。したがって、1科目選択時は6カ月間、2科目選択時は各3カ月間の研修ができる。

指導医から学生さんへのメッセージ

指導医・院長補佐兼内科部長／杉山 裕之

当院内科は、主に血液・免疫系、代謝・内分泌系疾患を担当する科ですが、感染症や不明熱、原発不明悪性疾患などを受け入れる総合内科としての役割も担っています。そんな中、研修医は多彩な疾患の入院患者を受け持ち、基本的な病歴の取り方、診察法、各種穿刺法などを含む臨床検査、輸血や感染症対策などの基本的治療方法を習得します。POSカルテの記載法も指導します。研修中は、受け持ち症例の喀痰などのグラム染色を細菌検査室で行い、原因菌の推定も習得していただけますし、種々の器官系の異常についての識別判断のために他の専門各科と連携しながら内科全般を学べます。さらに、当科の専門領域である糖尿病など生活習慣が関係する病態での合併症の診断、運動・食事療法や、造血器悪性疾患の科学療法を行いつつ、その効果・副作用などの理解を深めてもらうほか、終末期医療も学んでもらいます。

研修スケジュール（年間）

臨床研修基本スケジュール						
1年次	内科系			外科系	救急 麻酔	
	6ヶ月			3カ月	3カ月	
2年次	小児科	産婦人科	地域保健	精神	選択診療科	
	2ヶ月	2ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	6ヶ月	